

2 - 5 - 3 信長公の居館跡

信長公の居館跡^{きよながんあと}では、これまでに 5 か所の庭園跡^{ていえんあと}が見つかったが、平成 25 年度に調査された A 地区のものが最大の規模を有する。大規模な池の背後には、高さ 20m を超える自然の岩盤^{がんばん}を加工して巨大な背景として用いている。岩盤には 2 筋の滝が流れ、池に注いでいたとも考えられる。また橋に関連すると考えられる遺構^{ちゆうしんなてもの}の発見により、中心建物がある C 地区とは橋によって結ばれ一体として利用された可能性が高くなってきた。このような庭園は他に類のないものであり、信長居館の特徴の一つとなっている。

説明板より